

第65回松本市市民スポーツ大会『秋季大会』地区対抗競技

開催要項 (2022.9.15 最新版)

参加地区数の確定により、大会要項を一部変更いたしましたので、改めてご確認をよろしくお願い申し上げます。(内が今回の変更部分)

- 1 主催
松本市、一般財団法人松本市スポーツ協会
- 2 主管
第65回松本市市民スポーツ大会『秋季大会』地区対抗競技実行委員会
- 3 期日
令和4年10月9日(日)
- 4 **総合開会式**
新型コロナウイルス感染防止対策のため、**今年度は中止**(競技のみ開催)
- 5 **開催競技(選手は各会場に直接集合)**
 - (1) 卓球
ア 会場 松本市総合体育館サブアリーナ
イ 日程 受付 : 午前8時15分(2階入口から入場)
※ 参加地区数が予想より少なかったため、午前・午後の2部制は廃止
 - (2) 軟式野球
ア 会場 松本市野球場、四賀球場、あずさ運動公園(2面)
~~あがた運動公園多目的広場、山辺運動広場~~
イ 日程 メンバー表提出: 午前8時00分(5試合の会場)
午前8時30分(4試合の会場)
試合開始 : 午前8時30分(5試合の会場)
午前9時00分(4試合の会場)
 - (3) ゲートボール(男子・女子)
ア 会場 かりがねサッカー場
イ 日程 受付 : 午前8時00分
試合開始 : 午前8時45分
 - (4) ソフトバレーボール(40歳以上・39歳以下)
ア 会場 松本市総合体育館メインアリーナ ~~ほか~~
(参加チーム数により他会場が追加される場合がある)

イ 日程 受付 : 午前8時15分～8時45分

※1階正面入口から入場

メンバー表提出 : 午前8時30分～(メインアリーナ本部にて)

試合開始 : 午前9時15分

(5) マレットゴルフ (男子・女子)

ア 会場 信州スカイパークみどりの交流ゾーン
(男子はかもしかコース、女子はらいちょうコース)
(受付・開始式・閉会式は、ふれあい広場で行う)

イ 日程 受付時間 : 午前8時00分～8時20分
開始式 : 受付終了後
試合開始 : 開始式終了後
閉会式 : 午前11時30分(予定)

6 得点・表彰

(1) **団結点** **実施しない**

(2) **総合順位・総合得点** **実施しない**

(3) 競技別表彰

ア 会場 各競技会場

イ 表彰 1位 : 優勝杯、賞状
2位 : 賞状
3位 : 賞状

ウ 対象 卓球 : 4ブロック(決勝と敗者復活が各2ブロック)
軟式野球 : ~~6~~4ブロック(会場別に各1ブロック)
ゲートボール : ~~4~~2ブロック(男女別に各1ブロック)
ソフトバレーボール : ~~4~~2ブロック(年齢別に各1ブロック)
マレットゴルフ : 2ブロック(男女別に各1ブロック)

7 競技規程

別紙のとおり。

8 申込

(1) 参加資格

ア 松本市民であって、当該地区に居住する者。

イ 学生・生徒(定時制を含む)は除く。

(2) 申込方法

ア 専用の申込書(別添)で、松本市スポーツ協会事務局に申し込む。

イ 申込締切日は令和4年9月1日(木)

ウ 参加料・保険料は無料

9 連絡事項

(1) 主将会議

- ア 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、**開催しない**。
- イ 組み合わせ抽選は、主催者・主管団体による**責任抽選とする**。
- ウ 組み合わせ表は別途通知する。

(2) 競技中の怪我等の対応

- ア 競技中にケガ等が発生した場合は、速やかに各会場の競技役員または大会本部に連絡し、看護師等から応急処置を受けること。また、以降の対応は各チームで行うこと。
- イ 本大会中に発生した怪我等の補償については、主催者が加入した傷害保険の範囲で適用される。保険内容の詳細については、松本市スポーツ協会ホームページを確認。

(3) 個人情報の取扱

一般財団法人松本市スポーツ協会は、個人情報の保護に関する法律および松本市個人情報保護条例ならびに一般財団法人松本市スポーツ協会個人情報管理規程に基づき、取得した個人情報を本大会運営のために利用する。参加者の氏名・所属および大会結果等は、プログラム・各種メディア・当協会HP等に掲載する。

10 大会の変更・中止について

(1) 天候による中止

- ア 雨天の場合、軟式野球は中止。
- イ 雨天の場合、ゲートボール・マレットゴルフは中止することがある。
- ウ 雷注意報が発令された場合、軟式野球・ゲートボール・マレットゴルフは中止することがある。
- エ 天候による開催・中止の決定は、大会当日の午前5時30分に行う。
(ただし前日以前に中止することもある)

(2) 新型コロナウイルス感染症による中止の目安

~~令和4年9月30日(金)から大会期日までに、松本圏域および松本市の新型コロナウイルス感染警戒レベルが4以上になった目があった場合は中止する。~~

長野県または松本市から行動制限・施設閉鎖等の要請等があった場合には、中止する場合がある。(中止の場合は関係各所に別途通知する)

(3) 選挙による変更・中止

総合体育館が会場の種目(卓球・ソフトバレーボール)は、大会日に総合体育館が国政/地方選挙の開票事務会場となった場合、大会内容を変更または中止することがある。

(4) 主催者判断による変更・中止
その他、主催者の判断で変更・中止とする場合がある。

(5) 変更・中止の確認方法

ア 松本市スポーツ協会 HP で確認 (<https://matsumoto-sports.or.jp/>)

イ 松本市スポーツ協会事務局へ電話確認 (32-7056)

混雑回避のため、個人でなく各地区代表者が問い合わせること。

11 新型コロナウイルス感染防止対策（ご協力ください）

(1) 本大会は、日本スポーツ協会・各中央競技団体・松本市が示す感染防止ガイドラインを遵守し、運営します。

(2) マスクを着用してください。ただし酸欠など体調不良の恐れがあるときは、適宜外してください。

(3) 人と人との距離を空けてください（できれば2 m、最低1 m）

(4) こまめに手洗いや手指消毒をしてください。

(5) 感染拡大予防のため、健康チェックリストで参加者の体調等を確認・記録します。屋内施設に入場する方は、応援者・観客も含めて、全員チェックリストの提出が必要です。

(6) 以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせてください。

ア 体調がよくない場合（発熱や咳など風邪症状あるいは味覚・嗅覚異常などがある）。

イ 同居家族など身近に感染が疑われる人がいる場合。

ウ 過去2週間以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国・地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

(7) 大声は控え、応援や指示などをする場合は距離をとってください。

(8) 飲食時も距離をとり、食事中以外はマスクをつけてください。

(9) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに報告してください。

(10) その他、参加する各競技種目において求められる注意事項を確認し、大会当日は役員の指示を順守してください。

~~(11) 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)のインストールにご協力
ください。~~

(12) 健康チェックリストの提出方法など、大会参加にあたって参加者が行う新型コロナウイルス感染防止対策の詳細は、別途通知します。

12 大会本部

一般財団法人松本市スポーツ協会事務局

〒390-0801 長野県松本市美須々5-1 松本市総合体育館内

TEL : 32-7056 FAX : 32-7452

メール : matsutaikyo@po.mcci.or.jp

H P : <https://matsumoto-sports.or.jp/>

第65回松本市市民スポーツ大会『秋季大会』地区対抗競技

競技規程（2022.9.15 最新版）

参加地区数の確定により、大会要項を一部変更いたしましたので、改めてご確認をよろしくお願い申し上げます。（内が今回の変更部分）

【共通事項】

1 大会形式

市内35地区による対抗競技。

2 出場資格

(1) 松本市民であって、当該地区に居住するもの。ただし、学生・生徒（定時制を含む）は除く。

(2) 年齢制限競技に適用する満年齢の基準日は令和4年4月2日とする。

(3) 未登録の選手が出場する場合は、次の時点に競技別競技本部で住所・生年月日を確認できる運転免許証等を提示のうえ、選手変更の手続をすること。以後の選手変更は認めない。

ア 卓球 : ブロック決定戦開始までに行う

イ 軟式野球 : 第1回戦開始までに行う

ウ ゲートボール : 第1試合開始までに行う

エ ソフトバレーボール : 試合開始までに行う

オ マレットゴルフ : 競技開始までに行う

3 失格

(1) 試合開始時間に遅れたチーム

(2) 変更手続をせず登録選手以外の者が出場したチーム

(3) 有資格者でチーム編成できなかったチーム

4 無資格者の扱い

(1) 第1回戦の試合開始前に無資格者を発見した場合は、その選手を除いて試合を行う。ただし、マレットゴルフは一斉スタートのため、競技開始前に発見した場合は、選手変更をしてスタートするが、交代者がいない場合はそのチームを失格とする。

(2) 試合中に無資格者を発見した場合は、その試合を没収し相手チームを勝ちとする。ただし、無資格者であるかないかの判定が困難な場合は、その試合を続けて行う。

(3) マレットゴルフ競技は、競技中に無資格者を発見した場合、そのチームを失格とし次点のチームを繰り上げる。

(4) 無資格者を含むチームが勝者となっても、次の試合開始前に無資格者を発見した場合は、前の試合を無効とし、再試合は行わず、相手チームを勝者とする。

(5) すべての競技が終了し、順位が確定した後に無資格者を発見した場合は、そのチームの入賞は認めない。この場合、次点のチームを繰り上げる。

5 競技ルール

各競技別の現行の競技規則で行う。

6 注意事項

(1) 競技場内の飲食・喫煙は、競技場のルールに従う。

(2) 屋内会場では、上履・下履の区別をする。

(3) 大会本部は、総合体育館内に置く（電話：32-7056）

(4) 会場内では主催者の許可なく動画撮影することはご遠慮ください。また、YouTubeなどの動画共有サービスへの無断アップロードはお断りします。

【競技別事項】

卓球

1 競技種目

団体戦とする（5ダブルス・各地区1チームまで）

2 競技方法

(1) ~~午前~~の部と~~午後~~の部の2ブロックによるトーナメント方式。

(2) 3位決定戦は行わない。

(3) 時間・組合せは別途通知。

(4) 敗者復活戦を行う。（敗者復活2ブロック）

(5) 男女混成チームによる5ダブルス戦とする。

(6) ブロック決定戦・決勝トーナメント1回戦・敗者復活1回戦・最初の試合のチームと対戦する場合は最後まで試合を行い、以後は3試合先取とする。

(7) 選手は1試合に1種目のみ出場することができる。

3 試合順序

(1) 女子ダブルス

(2) 合計100才以上男子ダブルス

(3) 混合ダブルス

(4) 合計80才以上女子ダブルス

(5) 男子ダブルス

4 参加資格

(1) 日本卓球協会（長野県・松本卓球連盟を含む）役員および所属選手は出場不可。

(2) ただし50才以上の者を除く。

5 競技規則

- (1) 現行のラージボール卓球ルール（レクリエーションルール）により行う。
（ラージボール11本3ゲームマッチ）
- (2) 用具については、現行のラージボール卓球ルールで規定されたものを使用する。
- (3) ユニホーム（上）はチームごと同色で統一する。（イエロー・オレンジは不可）

6 試合球

ニッタクのラージボール球とする。

7 審判

- (1) 主審は原則として松本卓球連盟会員が行うこととするが、進行状況により相互審判制とすることがある。なお、準決勝・決勝は松本卓球連盟会員が行う。
- (2) 副審は（カウンター係1名）対戦チームが交互に行う。

8 その他

- (1) チーム編成は、監督・コーチ・選手合計15名以内とし、監督・コーチは選手を兼ねることができる。（ただし出場選手は10名以上であること）
- (2) 所定のゼッケン着用のこと。（おおむね縦18cm・横25cmの布に、上段2/3に選手名、下段1/3に所属地区名を記入したもの）
- (3) 選手変更は、当日入場時に受付で変更すること。
- (4) オーダー表は試合開始前に本部へ提出する。ただし第1試合は試合開始15分前までに提出すること。

軟式野球

- 1 各地区1チームまでとする。
- 2 全試合7回戦とする。ただし、1試合の試合時間が1時間20分を経過した場合、新しいイニングに入らないこととする。その時点で同点の場合は、ジャンケンによって勝敗を決定する。なお、点差のコールドゲームは5回以降7点差とする。
- 3 ベンチは若い番号が一塁側とする。
- 4 雨天の場合は中止とする。
- 5 優勝はブロックごとに決める。
- 6 ベンチに入る者は、監督・マネージャー・選手を含めて18人以内とする。
- 7 チーム内の同一背番号は認めない。監督は30番、主将は10番が望ましい。

- 8 各会場とも到着したら、会場本部に申し出てメンバー表を受け取る。
- 9 メンバー表は定められた試合開始時間の30分前に4部を本部へ提出する。
- 10 審判
 - (1) 球審および決勝戦の審判は、軟式野球連盟審判員が行う。
 - (2) 塁審・ボール担当はチームより出す。
 - ア 第1試合の塁審は、第2試合の若番チームから2名、老番チームから2名出す。
 - イ 第2試合の塁審は、第1試合の勝者から4名出す。
 - ウ 第3試合の塁審は、第2試合の勝者から4名出す。
 - エ 塁審・ボール担当を出さないチームは、原則として棄権扱いとする。
- 11 競技規則は、現行の公認野球規則とする。
- 12 金属バット・捕手マスクは、J S B Bマーク入りの公認用具を用いること。
- 13 金属スパイクシューズの使用は認めない。
- 14 バッターとランナーはヘルメットを着用。
- 15 キャッチャーはヘルメット・プロテクター・レガース・ファウルカップを必ず着用。

ゲートボール

- 1 チーム数と構成
 - (1) 各地区、男女各1チームまでとする。
 - (2) チームは、競技者5名以上8名以内で構成し、うち1名を主将とする。
 - (3) 専任監督1名を置くことができる。監督は競技者として出場することはできない。
- 2 競技方法
 - (1) 男女別2ブロック制とし、予選はリーグ戦、決勝はトーナメント戦とする。
 - (2) 優勝チーム数は、ブロック数に応じる。~~優勝チームは、男女各2チームとする。~~
- 3 競技規則は現行の日本ゲートボール連合の定める公式競技規則に準ずる。
- 4 審判は、予選リーグ・決勝トーナメント戦とも、相互審判制とする。ただし、決勝戦は専任審判が当たる。
- 5 先攻・後攻の決定は、予選リーグ戦では、組み合わせ表の左側を先攻、右側を後攻とし、第5試合以降の先攻・後攻はトスまたはジャンケンにより決定する。決勝トーナメント戦は、トスまたはジャンケンにより決定する。

6 ゲートボール用のスティックを使用し、ゼッケンは各チームで用意すること。

ソフトバレーボール

1 チーム数と構成

- (1) 各地区2チームまでとする。(39歳以下の部1チーム・40歳以上の部1チーム)
- (2) 監督1名、選手男女各4名、計9名以内。
- (3) 監督は選手を兼ねることができるが、選手は8名以内とする。
- (4) 専任の監督は年齢制限を受けない。

2 競技方法

- (1) 各部2-1ブロックによる予選リーグ戦・決勝トーナメント戦とする。
- (2) 3位決定戦は行わない。

~~(3) 各ブロックの優勝・準優勝・第3位に入賞した地区が、市長杯争奪球技大会の出場権を得る。なお市長杯出場権を得たチームは、そのチーム構成・年齢は問わない。~~

- (3) 決勝トーナメントに進出したチームは、市長杯争奪球技大会の出場権を得る。なお市長杯出場権を得たチームは、そのチーム構成・年齢は問わない。

3 参加資格

公益財団法人日本バレーボール協会登録選手は、ソフトバレーボールのみの登録選手は除き、出場できない。

4 競技上の注意事項

- (1) ユニホーム等の服装は原則として定めないが、チームごと統一することが望ましい。
- (2) 背番号・胸番号は、各チームで地区名を記入したものを準備し、必ず付けること。ただし、ユニホームに地区名が表示されている場合はこの限りではない。
- (3) 監督およびキャプテン（主将）は、監督およびキャプテンであることが分かるものをユニホームにつけること。キャプテンマークは腕章に代えることができる。
- (4) 構成メンバー表は、受付時に提出すること。
- (5) エントリーの変更は、構成メンバー表をもって行う。また変更となる選手は、住所と年齢が確認できるものを持参すること。
- (6) サーブオーダー表は、セットごとに提出する。
- (7) 優勝チームは、各クラス2-1チームとする。
- (8) ベンチに入る者は、監督を含めて9名以内とする。
- (9) 競技規則は、現行の公益財団法人日本バレーボール協会制定の『ソフトバレーボール競技規則』を準用する。

5 審判

- (1) 審判・補助員は審判担当チームの5名によって行う。
- (2) 審判を担当する順序は、組合せ決定後別途通知する。
- (3) 予選リーグ、決勝トーナメント全試合相互審判制とする。

1 チーム数と構成

各地区、男女それぞれ1チームまでとし、1チーム選手4名とする。(うち主将1名)

2 競技方法

- (1) 使用コースは信州スカイパークみどりの交流ゾーンマレットゴルフコースを使用。
- (2) 18ホールパー72ストロークプレイとする。
- (3) 男子はかもしかコース、女子はらいちょうコース。
- (4) 選手は同チームの選手と同グループでスタートしない。

3 組合せ抽選

- (1) グループ組合せ、グループリーダー、スタートホールは、主催者が決定する。
- (2) グループ組合せを記載した組合せ表は、当日配布する。

4 順位

- (1) チーム全員の打数を合計した点数により順位を決定する。
- (2) 同点の場合はチーム年齢の合計が多いチームを上位とする。
- (3) 年齢も同数の場合、代表者によるプレーオフにより順位を決める。

5 失格事項

前のグループを追いこしてプレーしたグループと、プレーするコースを間違えたグループのメンバーは全員失格とする。

6 受付

- (1) 各チームの主将が、参加者の人数確認をし、代表して受付。
- (2) 主将は組合せ表・スコアカード・スコア提出カードを受け取り、メンバーへ配布。

7 開始式

- (1) 組番号札前に組合せ順に並ぶ。整列時は1m以上間隔を空ける。
- (2) 閉会の辞が終わるまで列を乱さず、私語を慎むこと。

8 競技進行

- (1) ローテーションは男女とも18番が終了後、1番に戻り、残りのホールを行う。
- (2) グループリーダーは、組合せ表の一番左側に氏名が記載された選手が行う。
- (3) 競技中のトラブルは、グループリーダーを中心に、その場で解決処理する。
- (4) 全員打ち終わるまで絶対に前へ出ないこと。
- (5) 2打目より必ず打数を呼称すること。
- (6) ホールアウトしたら、速やかにコースの外に出て後続の選手に合図し、全員でスコアを確認して各自記録する。

- (7) 判定員の指示に従うこと。
- (8) 競技が終了したら全員がスコアの確認をし、グループリーダーが代表して受付に提出用カードを提出する。
- (9) 全員がホールアウトするまで、閉会式会場の近くで休憩する。
- (10) 成績集計は約30分の予定。

9 閉会式

- (1) 地区別に並んで整列する。整列時は1m以上の間隔を空ける。
- (2) 表彰は、優勝・準優勝・第3位まで行う。ただし発表は10位まで行う。
- (3) 閉式の辞が終わるまで、列を乱さず私語は慎むこと。

10 松本市市民スポーツ大会マレットゴルフ競技規則

- (1) 当規則には、信州スカイパークみどりの交流ゾーンマレットゴルフコースのローカルルールを含む。
- (2) 原則ノータッチプレーだが、ボールに砂や落葉などがついた時は、同伴者の了解を得て、マークをしてボールを拭く。
- (3) ボールが丸太に当たって打てない時は、直角にワンヘッド出して無罰で打つ。
- (4) ボールがグリーン上にある時は、お先かマークする。
- (5) かもしか③番とらいちょう④番にマンホールがあるが、ボールが接触または上で止まった場合は、ワンヘッド右か左に出して、無罰で打つ。
- (6) らいちょう⑤、⑬、⑱番は第1打のボールの静止位置が分からないため交代で見る。
- (7) かもしか⑪番は、前の組が右側に移動後ボールが入っても、打ち込みにはならない。
- (8) OBは白杭と白杭の線上から出たとき、OBゾーンの溝に入ったとき、黒杭に当たったとき、植栽に入ったとき、ネットにタッチしたとき。かもしか⑦番、⑧番、⑨番はネットの前に板が張ってあるが、板に当たればOB。－1打罰で打ちなおし。
- (9) 紐線があるときは直角に出して打てる。－無罰。
- (10) 打順は、競技開始スタートホールはグループリーダーより順次メンバー順に打ち、2打目からは前のホールで打数の少ない方から打つ。
- (11) ボールは70～75φのものを使用する。予備球同型を必ず持参する。
- (12) スティックは特に指定しないが、マレットゴルフ用のものを使用する。
- (13) その他の規則は、通常のマレットゴルフ競技のルールに準じる。

11 マナー

- (1) 決められた時間に集合し、出場者は時間までに受付をする。
- (2) 参加者は、開閉会式では私語を慎み厳粛な態度で臨む。
- (3) プレーヤーがアドレスしたときは競技者と応援者は静粛にする。
- (4) 同伴競技者が打ち終わるまでは、前方に出ないこと。
- (5) 打った後の足跡、ショットの穴は必ず整地しておくこと。
- (6) 競技中は、同伴者に不快感を与えるような言動は慎むこと。
- (7) 競技中は禁煙とする。